

医療法人 起生会
表参道 吉田病院
介護老人保健施設 なでしこ
熊本県熊本市中央区
北千反畑町2-5
<http://www.kiseikai.or.jp/>

なでしこ新聞

NADESHIKO NEWS PAPER

Attention News

私の回顧録



表参道吉田病院
前総院長

吉田 仁爾

よしだ ひとじ



吉田病院はこの地に開業以来百二十年を経た、熊本でもかなり伝統のある病院であります。第二代目の吉田憲生が僅か六十才で急逝した時は、我々兄弟(憲史、仁爾)は三十三才と三十一才でした。今後、この伝統ある病院をどのように維持していくかが難関でした。更に当病院は昭和三十年代に当時猛威を奮っていた肺結核に対し、父、憲生が大江渡鹿に結核病院熊本厚生病院も運営していましたので、吉田病院の運営を憲史が、熊本厚生病院を私、仁爾が運営することになりました。しかし、肺結核は治療の進歩とともに入院患者がどんどん減っていきました。

そこで、今後の医療情勢に鑑みて、思い切った結核病棟を廃止してリハビリテーションの病院に転換しました。この時期に第一線の内科医、富松正太医師を迎えることができたのが最大のヒットでした。それから十年は病院経営も順調に経過していました。しかし、「法人が二ヶ所の病院を運営する上で、二重の仕事(事務、給食等)もあり、統合した方がいいのでは」という声があがり、もとより両病院ともに築数十年を経ており、建て直しの時期に来ていたのも事実でした。

新病院の建築

平成十五年二月に日本でも初の老健

を内蔵した八階建ての新病院が完成し、両方の病院が合体しました。この新病院に私が描いた理想は、熊大や熊本医療センターのように総ての検査ができるほどではないが、それぞれの専門医がいて的確な診断ができ、これ以上の検査をどこに紹介するかを明白とする、いわゆる小回りの利く小病院機能と長期入院ができる療養病棟や介護病棟、そして健康管理部門を備え、更には介護が必要な方も入所できるリハビリやデイサービスも受けられる地域に根差した病院を目指して運営を始めました。

回顧録の依頼を受けましたが父の死後五十一年の年月が経っており、二つのことは記憶から抜けており書けそうになので、年代順にその年のトピックをそれにどのように対処したかを書くにとどめたいと思います。

病院機能評価

医療の世界にも食文化にあるようなミシュランの認定制度と同じものがあります。的確な診断、医療事故の防止対策、院内の感染防止対策、職員の患者対応力、更に地域貢献の仕組みができていくか、医療の進歩への対応する勉強会や研究発表会が定期的に行われているか等々あらゆる角度からの審査が行われるので、皆真剣にならざるを得ない、精度に関する受

審でした。当院も五年毎に二回受審し、高い評価で認定されました。特に二十五年前に熊大第二内科の教授だった安藤先生を当院にお迎えして医療に対する向き合い方、考え方が大きく進歩したのは言うまでもありません。

介護医療保険の実用化

介護医療保険制度を利用した医療への対応という点からは、ソフト面だけではなく、ハード面の整備も不可欠となってきました。もともと当病院は「表参道吉田病院」と介護老人保健施設「なでしこ」が一体となっており、介護が必要な老人への体制は出来ていました。しかし、それでも増え続ける介護の必要な老人は段々行き場を失いつつありました。介護の必要度は、介護認定審査会という会議の場で決定する仕組みで、私もその審査会座長を二十二年間務めました。医療の手間と介護の手間の違いが鮮明となり、病状に適した場所へ入所することができるようになり、ハード面の整備が内科の病院には不可欠となったのです。そこで当病院としても一人で身の回りのことができない重度の認知症の方の施設が必要となり、出来るだけ病院の近くが良いと言う事で、浄行寺の裏に「こ・こ・こ」という名前がグループホームを建築し、すぐに満杯となりました。家族が誰か分からなくなるくらい重症の方や日中同じ歌を歌っている方、色々と症状は違っても普通の施設では暮らせない方を九人単位で預かるという施設で、当院は十八名が入所しています。

高齢になればなるほど夫婦二人住まいでも自宅での生活が段々厳しくなります。特に男性の一人住まいは厳しく寂しく、病気がちになります。そこで登場したのが「サービス付き高齢者住宅」という施設です。健康な人も利用できます。当院も上熊本に建設しました。やがて熊本地震がきました。

熊本地震

平成二十八年四月十四日午後九時二十六分、突然大地震が熊本で発生しました。地震のことは皆さんよくご存じなので書きませんが、震度七まで耐えられる当院の耐震性でもかなりの揺れで、物という物が全て落下しました。地域住民の避難場所として開放しましたので、三日間で六百人が避難所として利用していました。幸いにも当院は井戸水を利用していましたが、トイレ、洗面の水には不自由はありませんでした。入院患者さんにもたくさん入院されており、給食を出すのに苦労しました。ガスの復旧が遅く、十日間は大変な苦労でした。

新型感染症

平成二十二年当初から新型コロナウイルスが日本に上陸しました。さらに令和二年二月より新型コロナウイルス感染症が広まり、その対応は想像していたよりずっと大変でした。発熱外来の設置、ワクチン接種、入院病棟の区分など現在の理事長の院長時代の大仕事でした。私は院長職は退いていましたので、当時の院長や田中先生に大変お世話になりました。今でもコロナとの戦いは続いています。

総院長の名称で診療を続けていますが、熊本厚生病院、吉田病院、表参道吉田病院と五十年以上、併設の施設の面倒も見てきましたが、さすがに疲れ全ての職を退くことになりました。急なことで患者さんにご迷惑をおかけしましたが、当院の先生たちはとても優秀な先生ばかりです。どうぞ当院での診療の継続をお願いしまして筆を置きます。

編集後記

前総院長 吉田仁爾先生、長い間お疲れ様でした。これからは、お体ご自愛下さい。そして、今後も私共を見守って頂けると幸いです。(地域広報委員一同)

表参道吉田病院の理念

思いやりの心と
良質で安全な医療と職場を提供し
選ばれる病院をめざします。

基本方針

- 1 患者さまの人格と権利を尊重し、患者さま中心の医療を提供します。
- 2 職員はこころと技術の研鑽をつみ、良質で安全、安心な医療の提供に努めます。
- 3 地域において、高齢者に質の高い医療とケアを展開し、他の医療機関、介護福祉施設との連携を図ります。
- 4 予防医学から治療まで包括的な医療を提供します。
- 5 健全な病院運営をめざします。

表参道
吉田病院
Yoshida hospital
NEWS

教えて、ドクター!

vol.83

天野 朋子

神経内科 診療部長
あまのともこ



【略歴】

- ・産業医科大学医学部卒業
- ・産業医科大学病院→和歌山労災病院で研修
- ・産業医科大学 神経内科勤務
- ・熊本労災病院 神経内科勤務 ①
- ・熊本総合病院 神経内科勤務
- ・熊本大学病院 神経内科勤務
- ・熊本労災病院 神経内科勤務 ②
- ・熊本医療センター 神経内科勤務
- ・武蔵ヶ丘病院 総合内科勤務

【所属学会】

- ・日本内科学会
- ・日本神経学会



「私は、メニエール病持ちだから」という言葉をよく耳にします。その診断名正しいですか? 「めまい」には、早く診断して対処しないと状態が悪くなったり後遺症が残ったりする病気が複数あります。また、原因さえ取り除けば消失するものもあります。耳鳴りや聴力低下といった耳の症状がある場合は、耳鼻咽喉科受診をしてください。ない場合は、

総合診療科(内科)受診をお勧めします。診断には、症状の詳細や生活環境の確認が必要です。

❑どのような症状でどのような時に起こるか

❑急におこったか以前から経験しているか

❑めまいがどのくらい続いたか/今も続いているか

❑耳鳴りや難聴などの耳の症状があるか

❑耳以外の症状があるか(頭痛、動悸、しびれ、歩行困難、視力障害など)

❑実際に意識を失ったことがあるか

❑現在治療中の病気があるか

❑飲んでいる薬やサプリメントの種類

❑精神的なストレスや悩みことがあるか

など、お医者さんに詳しく伝えて頂き正しい判断と指導をしてもらいましょう。

「めまい」について

4 前失神・眼前暗黒感

「めまい」ときいて皆さんはどのような症状を思い浮かべるでしょうか? 「めまい」とは、身体のバランスを保てなくなる状態のことです。具体的にどのような症状があるか、挙げてみます。

1 回転性

目の前の景色や天井が回ったり横に流れるように見える・体が傾いて引つ張られるような感じがする

2 ふらつき感 浮遊性めまい

宙に浮いた雲の上を歩くような感じ・頭がぼーっとしてふらつく感じ

3 回転性と浮遊性の 中間型

倒れてしまいそうな感じ・血の気が引く・気が遠くなる
実際には、これらに当てはまらないまたは複数にあてはまる場合もあると思います。
それでは、「めまい」の原因にはどのような病気/状態があるのでしょうか。
①内耳性(メニエール病・良性発作性頭位めまい症・前庭神経炎・突発性難聴など)
②脳疾患
③その他(心疾患・薬剤性・脱水症・低血圧・貧血・頸性・鼻性・心因性など)
発症頻度の高いもの、特徴的なもの、注意が必要なるものを記載します。

症状とその特徴	説明	疑われる主な病気
● 回転性めまい(数分以内) ● 耳鳴りや難聴はない	起床時や寝返り時に起こる。頭の向きを感知する耳石がはれて三半規管に入り込んでしまうことが原因。	良性発作性頭位めまい症
● 回転性めまい(数日持続) ● 吐き気、嘔吐 ● ふらつき感 ● 耳鳴りや難聴はない	めまいが突然起こる。 一部患者は先行して風邪を引いている場合もある。	前庭神経炎
● 回転性めまい(1日以内) ● 耳鳴り、難聴、耳の閉塞感	何度も再発する。 内耳リンパ液が増えすぎることが原因。	メニエール病
● 突然のめまい(数日持続) ● 難聴(片側が多い) ● 耳鳴り、耳の閉塞感	早期治療が重要。治療が遅れると聴力が戻らないことがある。	突発性難聴
● ふらつき感(歩行障害) ● ろれつが回らない ● しびれ、脱力感 ● 頭痛、視力障害など	脳の血管が詰まったり破れたりすることにより、その血管が関連する脳機能が障害される。緊急対応が必要	脳卒中 (脳梗塞、脳出血、くも膜下出血)
《パニック障害》 ● 突然の強い不安 ● めまい、動悸、息切れなど	特定の状況下でパニック発作が起こる	パニック障害



★ 永年勤続者表彰 ★

\ Congratulations! /

**吉田 元樹 (理事長)**

この10年間無事に勤務できたのは、職員の皆さんと家族のおかげだと思っています。昨今医療従事者の不足が問題視されていますが、退職された職員の中には再度戻ってきて頂ける職員もちらほら見かけるようになりました。これからも良好な職場環境の一助になれるように努力します。

井上 朋美 (病院 健康管理課)

この度は、10年永年勤続表彰をいただきありがとうございます。長いようすで早く10年、健康管理部での仕事をさせていただき大変な事もありましたが、上司の方、関係部署の方々、同僚の皆様に助けていただきながら成長させていただいたと思っています。これからも、健康で仕事を頑張っていけたらと思います。

富永 恭子 (病院 健康管理課)

この度は、永年勤続表彰をいただきありがとうございます。健康管理部の一員として仕事できる事に感謝しております。これからも皆と協力しながら健康に気をつけながら頑張ります。

松本 芳枝 (病院 一般病棟)

永年勤続表彰を頂きありがとうございます。色々な方に助けられ、ご指導いただき勤続10年を迎えることができました。人との繋がりを大事にし、この先の病院に少しでも貢献できるように努力したいと思います。

宮崎 よね子 (病院 介護医療院)

介護医療院でケアマネージャーとして勤務しています。所属した部署で同僚の方々に恵まれ、色々な経験をさせていただいた10年間でした。起生会の皆様へ感謝の気持ちで一杯です。永年勤続の表彰ありがとうございます。

井下 碧 (病院 介護医療院)

この度は永年勤続10年にて表彰して頂きありがとうございます。入職当初は不安と緊張でいっぱいでしたが、上司、先輩方からの暖かいご指導のおかげで10年間勤務することができました。色々悩んだ時期もあり、たくさんご迷惑もかけましたが、どんな時でも見捨てずに、ずっと傍で支えてくださった職員の皆様のおかげで、困難に思ったことも乗り越えることができました。今まで支えてくださった皆様に感謝申し上げます。今後も初心を忘れず、利用者様一人一人に寄り添える介護福祉士であり続けるよう精一杯頑張っていきたいと思います。

西本 真智子 (病院 経理課)

この度は表彰いただきありがとうございます。10年間たくさんの事を学ばせて頂き、また日々温かく支えて下さった職員の方々に感謝しております。これからも健康に気を付けて頑張りますのでよろしくお願い致します。

増永 真一郎 (病院 施設管理課)

この度は表彰頂きありがとうございます。医療、介護の知識0で入職致しましたが、電子カルテを始め多くの経験をさせて頂き、また法人全体の方と触れ合う事ができ感謝しております。今後共よろしくお願い致します。

斎藤 健一 (なでしこ 事務部)

表彰いただきありがとうございます。あっという間の10年間というのが率直な感想です。入職1年後に熊本震災を経験し、物品調達等に明け暮れたことを今でも鮮明に思い出します。今日まで皆様に支えていただいたことに感謝し、今後も精進してまいります。

田尻 ちえ (なでしこ ガーデン上熊本)

永年勤続表彰いただきありがとうございます。入職当初からこれまで先輩方や同僚の皆さんに支えて頂き10年勤務する事ができました。今後も至らない部分があるかと思いますが、よろしくお願い致します。

はじめまして!

新入職者紹介



これからもどうぞよろしくお願いいたします!

鄭 優子 (看護師・なでしこガーデン上熊本)

令和7年2月入職

皆様、はじめまして。2月に入職しました鄭優子と申します。入居者様の健康管理と安心できる日々を支える為、精一杯努めさせていただきます。職員の皆さんと協力し、温かい施設づくりに貢献したいと思います。宜しくお願い致します。

外来担当医師予定表

受付時間
平日/午前…8:30～12:00(診療は9:00からとなります)
午後…13:00～17:00(診療は13:30からとなります)
土曜日/午前…8:30～12:00(診療は9:00からとなります)
休診日/日曜・祝祭日

※SAS…睡眠時無呼吸外来/田中・安藤・柏原

外来診察について

外来診療は **全て予約制** になっております。
前日までのご予約 をお願いします。
尚、体調不良での来院の方は、
状況に応じて対応致しますので、
ご遠慮なくお声掛け下さい。

お問い合わせ先:

TEL.096-343-6161
FAX.096-343-7626

●2025年1月1日より

医師名		月	火	水	木	金	土
吉田元	午前	●			●		
	午後						
安藤	午前	●	●			●	
	午後			●			
吉田俊	午前		●			●	●
	午後			●			
田中	午前		●	●			
	午後	●				●	
小島	午前						
	午後		●		●		
山之内	午前			●		●	
	午後						
橋本	午前				●		
	午後			●			
柏原	午前	●			●		
	午後		●				
天野	午前			●			●(第1・3週)
	午後					●	
原田	午前						●
	午後						
糖尿病内科	午前						(第2週)岡川
	午後	(第4週)板井					(第4週)板井
呼吸器内科	午前						
	午後				(第1・3週)坂上		



NADESHIKO INFORMATION

なでしこ広場

「表参道 吉田病院」や「介護老人保健施設 なでしこ」の様々な情報をお届けします。



健康講演会

コロナ禍のため健康講演会が中止となっておりましたが、約5年ぶりに開催する事が出来ました。参加者が少なかったらどうしよう…とスタッフ一同やきもきしておりましたが、大変多くの皆様にご出席いただきました。ありがとうございました。

今回は4月5日(土)14:00～当院主催の第53回健康講演会が開催されました。「転倒予防」～転ばぬよう今から始める転倒予防～と題しまして、当院リハビリテーション科 宮本科長より講演がございました。

加齢に伴う身体機能の低下・運動不足や居住空間など、転倒のリスクは身の回りに多く存在します。65歳以上の高齢者の3人に1人は、1年間に1回以上転倒しているデータもあり、その後要介護となる要因にもなっています。屋内を今一度点検し、電源コードの整理や段差解消スロープを設置する等の転倒予防対策をしてみましょう。転倒しやすい場所には手すり、暗がりには人感センサー付き照明を設置すると安心です。

転倒リスクのチェックについても説明がありました。過去1年間に転んだことがある「5点」、歩く速度が遅くなったと思う「2点」、杖を使っている「2点」、背中が丸くなった「2点」、毎日お薬を5種類以上飲んでいる「2点」、以上の合計点が6点以上になると転倒しやすい状態となるそうです。皆さんもチェックしてみましょう。

足の機能チェックも行われました。椅子に座り、複数回の立ち上がり動作を行いましたが、参加された皆様は足腰が強いようで、難くこなされていました。

また、座って出来る転倒予防体操も行われました。リハビリスタッフを交え、笑い声も聞こえる中、楽しく体操をする事ができました。

続きまして、「デイサービスこ・こ」の山本管理者より施設のご案内がございました。レクリエーションの1つ、布の色をグー・チョキ・パーに見立てた「じゃんけん」が行われ、



大変盛り上がりおりました。施設見学やご質問は随時行っておりますので、お気軽にお問合せ下さい。

令和7年度は、「のんびり健康塾～さて、元気に歳でもとりますか～」をテーマとして、年4回リハビリテーションに関する講演会を開催予定です。次回は7月19日(土)老健なでしこリハビリテーション科職員の講演となります。是非ご参加下さい。

(教育研修・図書チーム・増永)

健康講演会開催のお知らせ

2025年度
テーマ

のんびり健康塾

～さて、元気に歳でもとりますか～



シリーズ2回目 どうぞ皆様お誘いあわせの上で参加ください。

「物忘れと運動について」

講演者/なでしこリハビリテーション科 津田 拓郎

日時/2025年 7月19日(土) 14:00～14:45

場所/碩台地域コミュニティセンター

※事前申し込み不要、参加費は無料です。※お車でお越しの方は、当院の駐車場をご利用下さい。※実際に運動することがありますので、動きやすい服装でお越しください。

お問い合わせ

●表参道吉田病院

電話/(096)343-6161 (担当/医療連携室 木村)

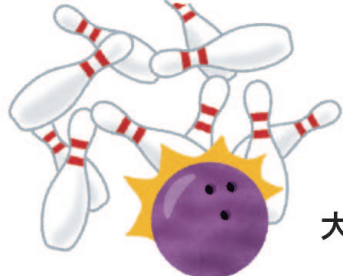
●介護老人保健施設なでしこ

電話/(096)343-7450 (担当/看介護部 吉田)

校区のボウリング大会で

優勝!

2月に行われた碩台校区のボウリング大会で、起生会チームが優勝しました!



起生会スタッフブログの

ご紹介

随時更新中!



平山温泉に行ってきました
こんにちは。放射線科の今野です。先日、父の62歳の誕生日だったので、平山温泉の中でもお気に入りの【華の湯】に行ってきました。...



高気圧に悩まされました
こんにちは。リハビリテーション科の今野です。先日、父の62歳の誕生日だったので、平山温泉の中でもお気に入りの【華の湯】に行ってきました。...

採用情報ははこちら



吉田病院公式サイト



介護保険で何ができるの？

介護保険における地域密着型サービスについて②

居宅介護支援事業所 なでしこ
武田 リナ



今回は「介護保険における地域密着型サービス」シリーズの第2回目として、「認知症対応型共同生活介護(グループホーム)」について説明します。

認知症対応型共同生活介護(グループホーム)とは？

認知症のお年寄りが小人数(1ユニット 9名)で共同で生活しながら、介護スタッフによる食事、入浴、排泄などの介助を受けます。

サービス費用(自費負担1割の方の1日あたりの基本単価)

介護予防認知症型生活介護

要介護区分	自己負担額
要支援②	760円/日



※上記の他に、家賃・食費・光熱費・日用品費・医療費や必要な方はオムツ代が自己負担となります

認知症対応型共同生活介護

要介護区分	自己負担額
要介護①	764円/日
要介護②	800円/日
要介護③	823円/日
要介護④	840円/日
要介護⑤	858円/日



認知症対応型共同生活介護(グループホーム)の対象者

地域密着型通所介護の対象者は、以下の3つを全て満たしている必要があります。

1. 原則65歳以上であること。あるいは40～64歳で特定疾病による要介護認定を受けている人
2. 要支援2以上の要介護認定を受けていること
3. 事業所と同一の市町村に住民票があること。

介護保険の事でご不明な点やお困りの際は、
居宅介護支援事業所 なでしこまでご連絡、ご相談ください。

tel 096-343-7458

お気軽に
ご相談ください!

vol.36

部署紹介

各部署で活躍するスタッフや日々の業務をご紹介します!

デイサービスこ・こ(Co・Co)



沢山の楽しい
レクリエーションが
待っています!

デイサービスこ・こ(Co・Co)は地域密着型通所介護事業所で、定員は18名と小規模型になっており、ご利用者の生活に合わせた介護サービスを提供しています。特にレクリエーションには力を入れており、お菓子作りや季節レク(豆まきや福笑い)など日替わりで楽しく実施しています。

ご利用者の平均介護度は1.4で平均年齢は87歳です。様々な状況のご利用者がいらっしゃいますが、ある方は塗り絵を頑張り、ある方は制作作業に一生懸命取り組んだり、思い思いの過ごし方をされています。スタッフ一同、ご利用者の皆様に楽しく過ごして頂ける事を目標に日々業務に励んでいます。興味やご質問がある方はいつでもご連絡下さい。お問合せお待ちしております。



(デイサービスCo・Co・山本将弥)

介護の知恵袋



介護老人保健施設
なでしこ

NADESHIKO
NEWS

年齢とともに家庭内事故が増えるわけをまとめてみました。

気をつけて! 家庭内の4大事故



1 家の中で転倒事故



2 入浴事故



3 誤嚥事故



4 家庭内やけど



人間には大きく分けて次の3つの機能があり、徐々にどれも低下するため元気な時には見られなかった家庭内事故が増えてくるので注意が必要です。

1 人間的側面

思考や感情、意欲など進化した脳が持つ機能そのものが低下すると、家の中を安全な環境に整える心がけが低下していきます。

2 動物的側面

筋肉、骨の能力や、五感や知覚などを含む運動知覚系の機能そのものが低下すると、危険を察知してとっさによける能力が低下していきます。

3 植物的側面

栄養を摂る、呼吸をする、血液を巡らせるなど、生理的な内臓の機能が低下すれば、心も体も動きが鈍くなります。



「家の中の転倒」を防ごう

シニア世代の多くの人は階段の上り下りやトイレの移動時など、普段の生活の中で事故が起きています。衰えは足からやってくるため、転んでも怪我をしない為の身体づくりと、家の中の危険な場所について見直してみましょう。

● 転ぶきっかけを減らすには...

家の中を移動するときも、どこかに軽く手をついて、握りながら体を支える癖をつけましょう。手すりや杖もその一つといえます。

● 転びそうになったら...

躓いて転びそうになったら、躓いても踏ん張り負担のかからない身体の支え方を身に付けましょう。近くの人に手を伸ばして体を支えるようにします。骨折のリスクを減らす身のこなしの為にも日頃から自宅でもできる運動や通所に通い運動するのも予防になります。

● 足を引っかけない環境作りを...

整理整頓をして床に物を置かないように気を付けましょう。就寝中もトイレ移動に備え、廊下等に常夜灯を付けましょう。



「誤嚥窒息」を防ごう

加齢に伴い口やのどの筋力が衰え食べ物をかむ力が低下し、食べ物を喉に詰まらせるリスクが高くなります。更に怖いのが口の中に殺菌が入り込む誤嚥性肺炎です。食事時の事故を防ぎましょう。

● 起こりがちな食事時のムセが誤嚥の始まりとも言われています。

● 食事中は話しかけないように、詰め込み過ぎや丸飲みは厳禁です。

● ごちそうさまの後は食後の歯磨きを忘れずにし、年に1度は歯科検診で口の健康状態を診てもらうのも良いでしょう。



参考資料：「健康長寿ガイドライン」より

最後に

今回は家庭内事故の、転倒事故と誤嚥事故をまとめてみました。いつまでも住み慣れた家で在宅生活を続ける事が出来るように皆さまの参考になればと思います。

入所トピックス 「ハッピーバースデー！」みんなでお祝い

お誕生日おめでとうございます



なでしこ入所では、毎月利用者さんのお誕生日に利用者さんと職員皆でお祝いをさせて頂いています。

当日は利用者さんに衣装を着て頂き、皆で「ハッピーバースデー」を歌いお祝いをします。中には恥ずかしがる方もいらっしゃいますが、普段表情に乏しい方も笑顔になられたりして“この人はこんな笑い方をするんだ”と新たな発見があり、私達職員も癒されます。

また誕生会がきっかけで年が近いことを知り利用者さん同士仲良くなる良い機会にもなっています。

皆さんこれからも健康、長生きをして楽しい毎日を過ごしていきましょう。

これからもよろしくお願いします。

(なでしこ入所・木通)

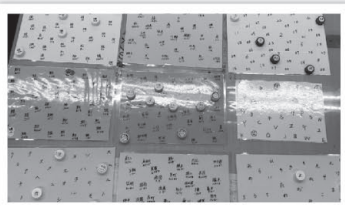
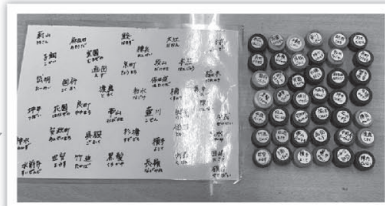
デイケアトピックス 簡単手作り“脳トレ”

今 なでしこデイケアでは午前中やちょっとした空き時間などに脳トレを行なっています。今回は、ペットボトルキャップを使った脳トレをご紹介します。

ひらがなやカタカナ、ローマ字、更に都道府県名や苗字、虫や草花の名前などを、シールに書いたものをペットボトルキャップに貼り付け、それを台紙の書いてあるところにあてはめると言う、ゲーム感覚で行えるものです。

来設後にすぐ自ら始められるようなご利用者もいらっしゃいます。最初はあてはめるだけですが、応用編としては時間を測ってからやるのも一つのやり方です。

ご家庭でも直ぐに作成できると思います。試しに作ってみてはいかがでしょうか？



(なでしこ通所・数下)

DSかみくまトピックス 効果的！レッドコード体操

D Sかみくまでは、レッドコード体操を導入しています。

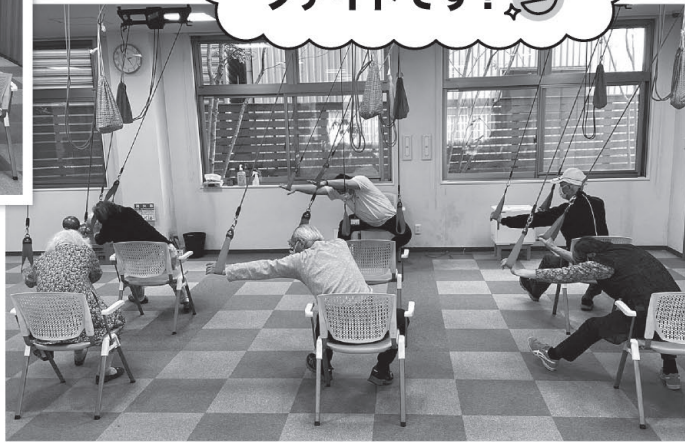
レッドコード体操とは吊り下げられたロープを使用し身体の一部をサポートし運動を行う事で、関節や筋肉への負担を軽減します。

主な目的は、身体のバランスを整え、筋力を強化し柔軟性を高めることです。特に関節や筋肉に問題を抱える人々にとって、効果的なリハビリ手段として利用されています。DSかみくま御利用者さんも一生懸命頑張られています。

御興味のあらわれる方は、ケアマネさんまでご相談下さい。



（ 皆さん元気にファイトです！ ）



1.2.3.4

(DSかみくま・西山)

なでしこ基本理念

個人として、家族・社会の一員として自分らしい生活を、生きがいのある生活を共に考え、共に歩んでいきたい。

なでしこ

ワクワク

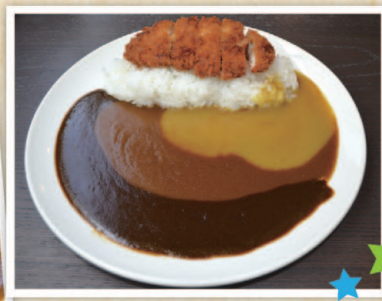
「表参道 吉田病院・なでしこ」の周辺には、楽しいスポットがたくさん！
今回は明午橋近くの「ナイルカレー」さんにお邪魔しました。

その88 調査隊

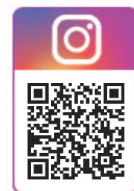
ちょうさい



とっても
おいしそう



◎住所／熊本市中央区南千反畑町15-42
◎TEL／090-3642-5805
◎営業時間／11:30～14:00 (13:30LO)
◎定休日／火曜日 ◎駐車場／1台
◎Instagram／nnilecurry.kumamoto



2024年9月6日にオープンしておりますが、お店の前を通る事はあっても入る機会がなく、取材日が来るのを楽しみにしておりました。

外に掲げてある看板でまず目に付いたのは「博多の名店」。オーナーの石坂さんにお尋ねしたところ、福岡ではすでに3店舗あり、熊本初出店との事。昭和36年創業の福岡でも大盛況のお店ですが、オーナーさんはその味に惚れ込み、フランチャイズの募集があったため、事務所の隣であるこの場所でお店を始められたそうです。福岡の店舗には皆さんもご存知のミュージシャンや芸能人も訪れていたそうですよ。

メニューを見て、まず目に飛び込んできたのはカレーの色。復刻カレー、スペシャルカレー、牛すじ黒カレー…と見た目では想像できる通り、順に辛くなっていきます。ルーは単品でも注文できますが、「あいがけ」もありましたので1番人気の豚カツカレーと併せた、あいがけ豚カツカレーを注文しました。あいがけにしてもお値段据え置きですので、お得感ありますよね。

まず復刻カレーの部分を頂きました。サラサラ、マイルドで優しい味。創業当時の味を引き継ぎ、骨と野菜を煮出して作られた「ポーンブロス」というスープがベースのコンクがありとても深い味わいでした。辛いものが苦手な方、お子様でも安心して食べられる辛さです。

次にスペシャルカレー。私が良く食べるカレーの丁度良い辛さでした。

最後に牛すじ黒カレーの部分を頂きました。オーナーさんが事前におっしゃられていた通り、ガツンとくる辛口。汗が一気に噴き出しました(最後にしておいて良かった～)。ですが、辛すぎることもなく牛すじの旨味をしっかり感じる事ができました。それぞれのカレーを混ぜて食べるとまた違った味を堪能できます。

豚カツも揚げたてでサクサク美味しい。オーナーさんのサービスで、サイドメニューのから揚げも頂いちゃいました。もうお腹いっぱいですが…んっ?衣はサクサク、中はジューシー。ボリュームありましたが、ぺろりと平らげてしまいました。ご馳走様でした。

どのメニューも美味しそうで目移りしましたが、女性の方には彩り野菜カレーが人気だそうです。個人的に次はアジフライかな?次回プライベートで行くときのお楽しみにしておきましょう。店内にはレトルトカレーも販売されていました。

優しいお人柄で気さくにご対応頂いたオーナーさん。昨今の値上げラッシュにも動じず、開店時からお値段据え置きで頑張られているそうです。博多名店の味を是非、熊本でも味わってみて下さい。

(病院・増永)

スマイルクラブ

スマイル
クラブ
とは

「なでしこ」・「こ・こ」・「なでしこガーデン上熊本」で
イキイキと活動されているご利用者の紹介コーナーです。



今回は、デイサービス
こ・こ(Co・Co)を
利用されている

「井手 様」をご紹介します。
いたします。

井手さんはとてもおしゃれでいつも素敵なお洋服を着られており、「今日はどんなコーディネートをしているのかなあ」と、スタッフも来設される日を楽しみにしています。また制作活動やレクリエーションにも積極的に参加されていますが、どのような活動に対しても率先して真剣に取り組んでおられます。

私たちスタッフの体調不良やケガ等にも直ぐに気づいて優しい声掛けをして頂いたり、どちらがスタッフかわからなくなる場面も…。とても優しく素敵な気遣いをして下さる井手さんが、これからも長くデイサービスこ・こで楽しい時間を過ごして頂けるよう、スタッフ一同心から願っております。



(デイサービスこ・こ・山本)

いつも「おしゃれ」で「優しい」井手様
レクリエーションも元気に参加されています!

編集室から

次号(90号)の発行は2025年8月を予定しております。お楽しみに!

当新聞の校正、編集におきまして個人情報の保護に注意を払いながら作成しております。構成上、写真等を掲載する場合がございます。特定の個人を識別できる情報や写真の掲載に関しましては、あらかじめ本人様又はご家族等の同意を頂いております。尚、新聞記事又は個人情報に関するご意見・ご感想がございましたら下記の連絡先までお問い合わせください。